

平成25年度 木古内町当初予算(案)の概要

◆1. 当初予算の施策別(分野・事業別)特徴

(1)新幹線駅開業を核とした観光推進関連事業	(事業費計 274,792 千円)
・新幹線駅開業PR促進事業	3,036 千円
・広域観光推進事業	27,498 千円
・「木古内感動戦略」推進事業	5,964 千円
・駅前通商店街景観統一事業	800 千円
・観光おみやげ品開発支援事業	1,260 千円
・木古内観光アクションプラン推進事業	300 千円
・観光推進事業(①～④)	
①観光スタッフ賃金等	2,325 千円
②観光コーディネート事業	1,210 千円
③観光キャラクターデザイン製作事業	735 千円
④PRイベント経費ほか	1,768 千円
・各物産展等出展事業	1,196 千円
・北海道新幹線建設木古内町負担金	147,200 千円
・JR木古内駅東側駐車場整備事業	80,000 千円
・シェルター等整備事業(実施設計等)	1,500 千円
※観光交流センター建設事業ほか、駅周辺整備事業の一部は国の経済対策に伴い平成24年度補正予算に計上される見込みです。	
(2)一次産業、二次産業を活用した事業展開	(事業費計 33,220 千円)
・未来につなぐ森づくり推進事業	3,289 千円
・森林整備地域活動支援事業	2,800 千円
・森林環境保全整備事業(間伐・下草刈)	14,881 千円
・はこだて和牛ブランド化推進事業	1,000 千円
・コンブ養殖施設整備事業	9,450 千円
・ウニ・アワビ人工種苗購入事業(補助金)	1,000 千円
・駅前通商店街景観統一事業(再掲)	800 千円
(3)少子高齢化社会における保健福祉増進事業の継続・拡充	(事業費計 105,461 千円)
・高齢者世帯等除雪サービス事業	2,250 千円
・訪問・外出支援サービス事業	7,116 千円
・生きがい活動支援通所事業	3,656 千円
・介護老人保健施設事業会計負担金	44,839 千円
・乳幼児医療給付事業	9,500 千円
・各種がん・妊婦検診助成・予防接種等委託事業	14,420 千円
・重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費	23,680 千円
・私立保育所運営委託事業	74,512 千円
(4)地域医療の確保対策事業	(事業費計 377,074 千円)
・国保病院事業会計負担金	372,928 千円
・医療機関送迎バス運行事業	4,146 千円
(5)安心・安全な町づくり実現のための防災・防犯対策事業	(事業費計 10,882 千円)
・防犯灯料金・設置・補修補助事業	8,285 千円
・防災行政無線運行事業	2,597 千円
(6)教育環境の改善・向上、ゆたかな文化を育む事業	(事業費計 65,128 千円)
・特別教育支援員配置事業	3,270 千円
・外国語指導助手(ALT)配置事業	4,885 千円
・スクールバス運行事業	5,584 千円
・木古内中学校通学助成事業	528 千円
・学校給食センター運行事業	42,119 千円
・吹奏楽用楽器購入事業(小・中)	693 千円
・各部活動・大会参加支援事業(小・中)	2,000 千円
・図書室運行事業	1,791 千円
・文化財発掘事業	4,258 千円

◆2. 一般会計 歳入の主なもの

H25歳入総額	3,582,011千円
---------	-------------

1. 町税 歳入総額に対する構成比(12.4%)

町税 総額	442,395 千円	
①町民税(個人・法人)	174,466 千円	前年から、2,122千円増額
②固定資産税	195,472 千円	前年と同程度
③軽自動車税	8,101 千円	前年と同程度
④たばこ税	63,714 千円	前年から、6,029千円増額
⑤入湯税	642 千円	前年と同程度

2. 地方交付税 歳入総額に対する構成比(57.8%)

地方交付税 総額	2,072,000 千円	
①普通交付税	1,885,000 千円	前年から、95,000千円増額
②特別交付税	187,000 千円	前年から、3,000千円減額

3. 国・道支出金 歳入総額に対する構成比(10.2%)

国・道支出金 総額	366,330 千円	
①国庫支出金	207,779 千円	前年から、74,517千円増額
②道支出金	158,551 千円	前年から、23,746千円減額

4. 繰入金 歳入総額に対する構成比(1.7%)

繰入金 総額	58,393 千円	
①財政調整基金繰入金	38,300 千円	歳入不足補てん分
②病院事業会計繰入金	20,093 千円	過疎債(病院分)償還金相当分

5. 町債 歳入総額に対する構成比(11.2%)

町債 総額	401,200 千円	
①臨時財政対策債	149,000 千円	
②その他町債	252,200 千円	

◆3. 一般会計 歳出の主なもの 目的別(款別)

H25歳入総額	3,582,011千円
---------	-------------

1. 議会費 歳入総額に対する構成比(1.2%)

・町議会関係経費総額	42,701 千円	
(うち報酬・手当)	29,406 千円	

2. 総務費 歳入総額に対する構成比(11.7%)

・庁内LAN・PC更新事業	53,361 千円	数ヶ年ごとに更新
・電子申告連携システム等整備事業	4,846 千円	新規
・庁舎・会館等維持修繕費用	7,388 千円	前年から、4,659千円増額
・ふるさとの森周辺整備事業	3,900 千円	
・旧教員住宅解体工事等	3,300 千円	新規
・新幹線駅開業PR促進事業	3,036 千円	
・北海道新幹線建設木古内町負担金	147,200 千円	H19~25累計見込 約5億3千万円
・広域観光推進事業	27,498 千円	前年から、16,908千円増額
(うち広域観光推進事業補助金)	14,168 千円	新規

・渡島・檜山地方税滞納整理機構負担金	1,534 千円	
・固定資産標準宅地鑑定評価業務	2,415 千円	3年に一度
・戸籍事務電算化事業(25～26継続事業)	647 千円	新規
※H26年度負担分	64,028 千円	※継続費 H26年度負担分見込

3. 民生費

歳入総額に対する構成比(20.3%)

・国民健康保険特別会計繰出金	85,193 千円	前年から、4,385千円減額
・高齢者世帯等除雪サービス事業	2,250 千円	
・訪問・外出支援サービス事業	7,116 千円	
・生きがい活動支援通所事業	3,656 千円	
・医療機関送迎バス運行事業	4,146 千円	
・介護老人保健施設事業会計負担金	44,839 千円	
・介護保険事業特別会計繰出金	96,890 千円	前年から、8,915千円減額
・障害者自立支援医療費支給事業	13,608 千円	
・障害者介護給付・訓練等給付事業	139,980 千円	前年から、17,400千円増額
・重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費	23,680 千円	
・乳幼児医療給付事業	9,500 千円	
・後期高齢者医療事業(特別会計繰出金)	131,323 千円	前年から、15,024千円増額
・私立保育所運営委託事業	74,512 千円	前年から、1,800千円増額
・児童手当支給事業(支給関連事務費含む)	40,988 千円	前年から、6,948千円減額
・防犯灯料金・設置・補修補助事業	8,285 千円	前年から、2,269千円増額
(うちLED設置費用の補助分)	2,498 千円	LED化の補助率拡充(1/3→1/2)

4. 衛生費

歳入総額に対する構成比(17.5%)

・国保病院事業会計負担金	372,928 千円	前年から、19,515千円増額
(うち過疎対策ソフト事業 地域医療確保関連分)	43,400 千円	
・水道事業会計負担金	9,447 千円	
・各種がん検診等委託事業	6,513 千円	
・妊婦検診助成事業	1,742 千円	前年から、435千円減額
・各種予防接種関係等委託事業	6,165 千円	※H25～委託事業に変更
・火葬場(安行苑)運営事業	14,356 千円	前年から、4,328千円増額
(うち火葬炉設備改修・内外補修工事)	6,900 千円	火葬炉はH24も実施
・渡島西部広域事務組合負担金(衛生費分)	101,326 千円	前年から、17,253千円増額
(うち汚泥再生処理施設整備事業分)	31,990 千円	H22～H25整備事業
・渡島廃棄物処理広域連合負担金	75,968 千円	前年から、5,084千円減額
・ごみ収集委託事業	31,361 千円	
※ごみ処理手数料(歳入)については、H25から「燃やせるごみ」袋などが半額程度に変更(負担緩和)されます。		

5. 労働費

歳入総額に対する構成比(0.2%)

・緊急雇用創出推進事業		
「木古内感動戦略」推進事業	5,964 千円	新規

6. 農林水産業費

歳入総額に対する構成比(2.3%)

・新規就農総合支援事業(青年就農給付金)	1,500 千円	
・駅前通商店街景観統一事業	800 千円	H24年度から実施
・未来につなぐ森づくり推進事業	3,289 千円	前年から、572千円増額
・森林整備地域活動支援事業	2,800 千円	新規(全額道補助)
・森林環境保全整備事業(間伐・下草刈)	14,881 千円	前年から、4,061千円増額
・コンブ養殖施設整備事業	9,450 千円	
・ウニ・アワビ人工種苗購入事業(補助金)	1,000 千円	

7. 商工費

歳入総額に対する構成比(0.7%)

・木古内商工会補助金	4,461 千円	前年から、626千円増額
・観光おみやげ品開発支援事業	1,260 千円	前年から、540千円減額
・木古内観光アクションプラン推進事業	300 千円	新規
・木古内町観光協会補助金	505 千円	前年から、175千円増額
・寒中みそぎフェスティバル補助金	1,100 千円	
・きこない咸臨丸まつり補助金	1,600 千円	
・ふるさと産業まつり補助金	150 千円	
・はこだて和牛ブランド化推進事業	1,000 千円	
・各物産展等出展事業	1,196 千円	前年から、202千円増額
・中小企業融資信用保証料補助金	665 千円	
・中小企業融資利子補給補助金	1,030 千円	
・観光推進事業		H25新設科目
観光スタッフ賃金等	2,325 千円	
観光コーディネーター事業	1,210 千円	
観光キャラクターデザイン製作事業	735 千円	
PRイベント経費ほか	1,768 千円	

8. 土木費

歳入総額に対する構成比(6.8%)

・町道及び排水路維持補修費	6,703 千円	
・橋梁高欄補修工事	3,000 千円	
・除排雪事業	41,219 千円	
・下水道事業特別会計操出金	70,672 千円	前年から、4,039千円増額
・環状線通整備事業(用地測量等)	15,000 千円	H24実施設計
・シェルター等整備事業(実施設計等)	1,500 千円	
・JR木古内駅東側駐車場整備事業	80,000 千円	

9. 消防費

歳入総額に対する構成比(6.1%)

・防災行政無線運営事業	2,597 千円	
・渡島西部広域事務組合負担金(消防費分)	214,673 千円	前年から、15,584千円増額

10. 教育費

歳入総額に対する構成比(4.8%)

・特別教育支援員配置事業	3,270 千円	
・外国語指導助手(ALT)配置事業	4,885 千円	
・スクールバス運行事業	5,584 千円	
・吹奏楽用楽器購入事業(小・中)	693 千円	
・各部活動・大会参加支援事業(小・中)	2,000 千円	
・木古内中学校通学助成事業	528 千円	
・中央公民館出入口改修工事	2,400 千円	新規
・渡島西部四町芸術鑑賞事業	400 千円	
・図書室運営事業	1,791 千円	
・文化財発掘事業	4,258 千円	前年から、1,761千円増額
・スポーツ少年団育成事業補助金	200 千円	
・町民プール改修工事(設計業務等)	13,310 千円	※実施設計後、本体工事(補正案件)
・スポーツセンター給水・給湯管更新工事	3,000 千円	新規
・学校給食センター運営事業	42,119 千円	前年から、1,733千円増額
(うち屋上防水補修工事)	2,200 千円	

11. 災害復旧費 歳入総額に対する構成比(0.02%)

・河川維持補修費等	892 千円
-----------	--------

12. 公債費 歳入総額に対する構成比(13.9%)

・長期債元金償還金	433,231 千円
・長期債利子償還金	65,783 千円
(うち一時借入金等利子)	4,000 千円

13. 諸支出金 歳入総額に対する構成比(0.1%)

・過誤納還付金	2,000 千円
---------	----------

14. 職員給与費 歳入総額に対する構成比(14.3%)

・給料(63名分)	243,161 千円	前年から、23,991千円減額
・職員手当等	122,882 千円	前年から、10,809千円減額
・共済費	144,623 千円	前年から、14,114千円減額

15. 予備費 歳入総額に対する構成比(0.1%)

・予備費	2,000 千円
------	----------

再掲(他会計等繰出金・負担金等) 歳入総額に対する構成比(27.6%)

・国保病院事業会計負担金	372,928 千円	前年から、19,515千円増額
・介護老人保健施設事業会計負担金	44,839 千円	
・水道事業会計負担金	9,447 千円	
・国民健康保険特別会計繰出金	85,193 千円	前年から、4,385千円減額
・後期高齢者医療事業(特別会計繰出金)	131,323 千円	前年から、15,024千円増額
・介護保険事業特別会計繰出金	96,890 千円	前年から、8,915千円減額
・下水道事業特別会計繰出金	70,672 千円	前年から、4,039千円増額
・渡島西部広域事務組合負担金(衛生費分)	101,326 千円	前年から、17,253千円増額
・渡島廃棄物処理広域連合負担金	75,968 千円	前年から、5,084千円減額

◆4. 企業会計・特別会計の当初予算規模

・国民健康保険病院事業会計(公営企業)	1,630,277 千円	前年から、169,907千円増額
・介護老人保健施設事業会計(公営企業)	480,540 千円	前年から、14,733千円増額
・水道事業会計(公営企業)	189,888 千円	前年から、10,651千円増額
・国民健康保険特別会計(公営事業・特会)	860,335 千円	前年から、46,496千円増額
・後期高齢者医療特別会計(公営事業・特会)	181,050 千円	前年から、15,124千円増額
・介護保険事業特別会計(公営事業・特会)	646,880 千円	前年から、13,231千円減額
・介護サービス事業特別会計(公営事業・特会)	4,595 千円	前年から、247千円増額
・下水道事業特別会計(公営事業・特会)	209,241 千円	前年から、6,129千円増額

※公営企業会計は、減価償却費分控除後の額

公営企業会計 小計	2,300,705 千円
公営事業会計 特別会計 小計	1,902,101 千円
(一般会計)	3,582,011 千円
全会計当初予算額	7,784,817 千円

※昨年度当初は骨格予算